

ひとつ先のキャリアへ

会社にすべてを預けない"新しい働き方"の作り方

この資料は、キャリアの不安を抱える20～30代の会社員の皆さんに向けて、「会社だけ」に依存しない新しい働き方を提案するものです。副業から始めて、将来的には法人化も視野に入れた実践的なロードマップをご紹介します。今の仕事を続けながらも、もう一つの可能性を育てていく方法をお伝えします。



会社だけにキャリアを預ける時代は終わった

かつての「終身雇用」「年功序列」という日本型雇用システムは、すでに崩壊しつつあります。しかし、多くの会社員は依然として自分のキャリアを会社一つに委ねています。

これからの時代に必要なのは、会社での仕事を大切にしながらも、自分自身の「もう一つの土台」を持つことです。それは単なる「逃げ場」ではなく、あなたの可能性を広げる新たな選択肢となります。



本資料では、副業から始めて法人化までのステップを解説し、自分らしいキャリアを構築するための実践的な方法をご紹介します。この情報を活用することで、不安定な雇用環境でも自分の人生を自分でコントロールする力を手に入れることができます。



今の構造が壊れたら、何が残る？

突然のリストラのリスク

企業の業績悪化や組織再編により、長年勤めた会社でも突然の解雇通告を受けるケースが増えています。特に経済情勢が不安定な今、誰もが「次は自分かもしれない」という不安を感じています。

予測できない人事異動

会社の都合による突然の配置転換や転勤が、あなたの生活やキャリアプランを大きく変えてしまうことがあります。家族の事情や自己成長の機会が考慮されないこともしばしばです。

不透明な評価システム

多くの企業では、評価基準が曖昧で、努力が正当に評価されないことがあります。あなたの成長や貢献が適切に認められないまま、キャリアが停滞する可能性も否定できません。

「自分の人生の選択肢を、会社に委ね続けていいのか？」この問いに向き合うことが、これからのキャリア構築の第一歩です。

副業という"安全装置"を持つ

週1時間からでも始められる「自分の稼ぎ口」を持つことは、現代のキャリア戦略において極めて重要です。



動画編集

スマートフォンアプリで簡単に始められる動画編集は、SNS時代の需要が高い副業です。基本的な編集スキルを身につければ、企業のSNS運用や個人クリエイターのサポートなど、幅広い仕事を受注できます。



Webライティング

文章を書くことが得意な方におすすめの副業です。ブログ記事やWebサイトのコンテンツ作成など、在宅で時間を選ばず取り組めます。専門知識があれば、より高単価の案件も狙えます。



AI関連サービス

ChatGPTなどのAIツールを活用したコンテンツ作成や、企業向けのAI活用コンサルティングなど、最新技術を活かした副業が注目されています。ITの専門知識がなくても始められるものが増えています。

副業は単なる収入源ではなく、あなたの「経験と信用のポートフォリオ」になります。複数の仕事を通じて培ったスキルや人脈は、将来のキャリアにおける強力な武器となるでしょう。

副業から法人化へのステップ

副業を始める

クラウドワークス、ココナラ、noteなどのプラットフォームを活用して、小さく始めましょう。自分のスキルや興味に合った媒体を選び、まずは実績を作ることが大切です。

収入と相性を分析

「単価」「継続性」「労働集約度」の3つの視点から、自分に合った副業かどうかを判断します。短期的な収入だけでなく、長期的な成長性も考慮しましょう。

法人化を検討

売上が100万円を超えてきたら、法人化の検討を始めましょう。節税効果、社会的信用の向上、取引上の優位性など、法人化のメリットを理解することが重要です。

会社設立と資金管理

設立コスト、経費設計、社会保険などの基本を把握します。必要な手続きや費用を事前に理解しておくことで、スムーズに法人化を進めることができます。

副業から事業へ

時間と人的リソースの使い方を再構成し、個人の副業から組織的な"構造"へと発展させていきます。この段階では、自分だけでなく他者の力も活用することが成長のカギとなります。

成功事例：副業から法人化へ



Aさんの場合：副業ライターから法人経営へ

Aさん（32歳・男性）は大手メーカー勤務の傍ら、副業でWebライティングを始めました。最初は月3万円程度でしたが、専門性を高めることで1年後には月10万円の安定収入に。その後、法人化してホームページ制作業に拡張し、現在は従業員3名を抱える会社に成長しています。



Bさんの場合：動画編集からコミュニティビジネスへ

Bさん（28歳・女性）はIT企業に勤めながら、休日に動画編集の副業を始めました。SNSで実績を積み重ね、同じスキルを持つ仲間とオンラインコミュニティを形成。現在は動画編集者のスキルアップ講座を運営し、本業以上の収入を得ています。将来的には独立を視野に入れています。



よくある疑問と落とし穴

1

副業禁止の壁はどう乗り越える？

多くの企業では副業禁止や許可制を採用していますが、国の方針としては副業・兼業を推進する流れです。就業規則の確認や、上司との個別相談、業務に支障がない範囲での活動など、適切なアプローチを検討しましょう。最近では副業を認める企業も増えていきます。

2

法人設立は高コスト？

一般的に法人設立には20～30万円程度かかると言われていますが、実は自分で手続きを行えば10万円以内に抑えることも可能です。また、設立後の維持費用（税理士報酬など）も、クラウド会計ソフトの活用で大幅に削減できます。初期投資を抑える方法は多数あります。

3

税務・経理の不安にどう対処する？

確定申告や会計処理に不安を感じる方は多いですが、最近では初心者向けの会計ソフトが充実しています。また、税理士に相談するほどではない段階では、税務署の無料相談や、確定申告セミナーなどの公的サポートも活用できます。徐々に知識をつけていくことが大切です。

あなたの"もう一つの構造"を書き出してみよう

自分がやってみたいことリスト

- 現在の仕事で培ったスキルを活かせることは？
- 学生時代に夢中だったことや趣味は？
- これから学びたい、挑戦したい分野は？
- 誰かに教えられる、アドバイスできることは？

週に使える時間の洗い出し

- 平日の夜：何時間確保できるか？
- 週末：集中して取り組める時間帯は？
- 通勤時間：情報収集や学習に活用できるか？

得意・好き・嫌いの再整理



自分自身の適性を正直に見つめ直すことが大切です。「得意だが好きではないこと」や「好きだが得意ではないこと」を区別し、どちらに力を入れるべきかを考えましょう。副業は本業と違い、自分で選べる自由があります。

まずは1ヶ月の「お試し期間」を設定し、実際に行動してみることをおすすめします。理想と現実のギャップを早期に発見することが、長続きするキャリア構築の秘訣です。

ラプロユアコンサルティングからのご案内

無料相談サービス

副業から法人化までの流れを、あなたの状況に合わせて個別にご提案します。オンラインでの相談も可能ですので、お気軽にお問い合わせください。

法的サポート

会社設立時の各種手続きや許認可申請のチェックなど、法的側面からのサポートもワンストップでご提供します。専門家による安心のバックアップ体制を整えています。

キャリア設計アドバイザー

あなた専属のキャリアアドバイザーが、長期的な視点からキャリア設計をサポート。本業と副業のバランスや、法人化のタイミングなど、一人ひとりに合った伴走型の支援を行います。

私たちは、「会社だけに依存しない生き方」を実現したい方々を全力でサポートします。まずは小さな一歩から、あなたの新しいキャリアと一緒に構築していきましょう。

お問い合わせは公式ウェブサイトにて承っております。

